

				部会名	しごと部会
施策No.	1-4-1	施策名	観光の魅力向上	施策主管課	観光課
施策の目指す姿	花巻にしかない魅力ある観光資源がたくさんあります				
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。 機能している。 但し、具体的な現状や課題を市民に知らせるためには、表現に工夫が必要である。例えば、「役割分担が図られるよう支援する」とあるが、まつりやイベントの主催者、地域住民、行政の三者が具体的に果たすべき役割分担を明示しないと、支援すべき内容が明確にならない。また、「後継者が不足しているなどの課題」とあるが、少子高齢化、地域住民の関心の薄さ、仕事が大変など要因が様々である。要因別に対策が異なるので、要因を明確にすべきである。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。 1番目と3番目の項目には「なし」とのみ記入。事務事業の成果は全てAではない。したがって、成果がAではない事務事業があるので、なしの理由を具体的に明示する必要がある。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。 的確に行われている。但し、背景・要因を分析し、対策を講ずるには、全体数の動向に関する成果指標だけでは不十分である。外国人観光客の増加が全体数の増加に寄与したことが指摘されているように、成果指標を全体数の動向だけではなく、観光施設やイベントをいくつかに分けて、さらに年齢階層別、地域別、国籍別ごとに動向を把握するなどすれば、課題が明確になる(例えば、高齢者をターゲットにする、関東圏在住者をターゲットにするなど)のではないかと。成果指標の改善を、次期の成果指標の策定の際に検討してほしい。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。 課題や今後の方向性については特に異論はない。但し、メニューの内容を具体的に明示して、花巻の課題と方向性を関連づけてほしい。</p> <p><b>●シート記載内容全般について</b> 成果指標に関して、イベントの人数の把握の仕方に関してヒアリングで確認があったので、補足説明が必要と思われる。達成状況に関する背景・要因の文章に、成果指標に明示されていない数字に基づく説明があり、ヒアリングで確認せざるを得なかった。</p>					